

農業情報総合研究所／有機農業レポート「三つ豆ファーム」(山武市) 「無農薬無化学肥料の農園で農業体験」

三つ豆ファームさんは山武市で露地野菜の栽培を行っています。新規就農して19年目です。無農薬無化学肥料です。畑は分散しており、面積は合計で2.5haです。少量多品目、年間70種類の栽培を行っています。畑はさまざまな野菜でパッチワークのようになっています。効率は良くないですが、特定の病害虫が付きにくくなり、農薬を使わずに済みます。機械化、大規模化は難しいです。収穫したほぼ全量を野菜セットにして通信販売しています。多めに作った野菜は、近所のスーパーや農業総合研究所経由で東京のスーパーなどに卸しています。

2023年6月10日、三つ豆ファームさんを訪れると、大きなヤギが迎えてくれました。農業体験に参加するお子さんたちが興奮していました。農業体験をする畑に移動しました。1ヘクタールあります。短冊形になっています。発酵している堆肥やぼかしを見学できました。出荷しなかった野菜の残渣も有機肥料にしています。じゃがいも、枝豆などの畝ではモンシロチョウが飛び回っており、お子さんたちが喜んでいました。農業体験はまず、とうもろこしからでした。花粉が出なくなった雄花を除去しました。アブラムシなどの侵入の軽減や、とうもろこしが倒れにくくするなどのために行います。とうもろこしの収穫は未だでしたが、ハクビシンが来て、味見をしてみたようです。電気柵を張って対応することのことです。この後、きゅうり、なす、ミニトマトの収穫も行いました。こちらはトマトも露地栽培されています。晴れが続いた時のトマトはとても甘くなるそうです。

農業体験の後、採れたて、茹でたての枝豆をいただくことができました。濃厚なうま味を堪能することができました。三つ豆ファームさんのこだわる、旬と鮮度を体感しました。

初夏の三つ豆ファームさんの農業体験を行うことができました。旬の野菜の状況について、実地にてお話を聴くことができました。参加したお子さんたちはマンション住まいなので虫や土が珍しかったようです。帰りの車の中では、畑ではしゃぎ過ぎたのか、爆睡していたとのこと。

